

授業科目名	9. 企業における健康経営論		
授業形態	講義		
単位数	1単位		
時間数	11.25時間(90分授業×8回)		
担当教員名	岡田邦夫、樋口毅(いずれも実務家教員)		
担当形態	オムニバス		
【授業のテーマ及び到達目標】 ・企業が経営戦略として取り組む「健康経営」の背景や戦略立案方法について、受講者自らが、健康経営を推進することができるレベルでの知識を習得する。			
【授業の概要】 テキストをもとに講義形式で学ぶ。講義の中では、グループディスカッションやテキストのまとめの発表なども実施する。また講義内では最新の先進企業事例の紹介や、ゲスト講師による講義を取り入れる。また健康経営を学ぶ外部勉強会への参加の推奨を行う事もある。			
【授業計画】			
第1回	“健康経営”を取り巻く社会環境(樋口) オリエンテーション、政策・経済界の環境概要		
第2回	企業経営における健康経営の必要性(岡田) 経営戦略として取り組む健康経営の必要性		
第3回	経営者が進める健康経営(樋口)	トップダウンで進める戦略構想	(グループ発表と議論)
第4回	管理監督者が進める健康経営(樋口)	職場の快適化	(グループ発表と議論)
第5回	働く人が進める健康経営(樋口)	自ら築く健康と体力	(グループ発表と議論)
第6回	健康経営の先進企業事例(樋口)	健康経営の実践例を学びながら受講生と意見交換	
第7回	産業保健スタッフとの連携で進める健康経営(岡田) 産業保健スタッフとの連携による「健康経営」の考え方と事例を学ぶ		
第8回	健康経営の実践事例(岡田・樋口)	健康経営推進の課題と解決策について受講生と議論	
【授業外学習】 ・各開催前に配布のテキストを事前に読んでから参加すること。 ・第3回、4回、5回、6回で開催するグループ発表に向けて、指定するグループ毎に事前準備を行うこと ・健康経営に関わる関係者の勉強会での情報収集につとめること。			
【教科書】 ①「健康経営推進の進め方(本講座オリジナルテキストとして随時プリントを配布する)」岡田邦夫、樋口毅 ②「未来を築く健康経営」NPO法人健康経営研究会、健康経営会議実行委員会 ③「健康経営会議2021 政府・有識者登壇内容(ビデオオンデマンド)」			
【参考書】 ・健康経営推進ガイドブック、岡田邦夫、経団連出版 ・なぜ健康経営で会社が変わるのか、岡田邦夫、山田長伸、法研 ・健康長寿社会を実現する、辻一郎、大修館書店 ・社会は変えられる、江崎禎英、国書刊行会 ・日本健康マスター検定 公式テキスト NHK出版 ・健康経営アドバイザー・エキスパートアドバイザー共通テキスト、東京商工会議所			
【教材】 参考文献、資料等については、授業の際に配布する。			
【成績評価の方法・基準】 授業の際に発表した内容(30%)、討論への参加(30%)、およびレポート提出(40%)により評価を行う。			
【備考】 特になし			